

2023年2月6日

各 位

会 社 名 G M O メ デ ィ ア 株 式 会 社
 代 表 者 代表取締役社長 森 輝幸
 (コード番号 6180 東証グロース)
 問い合わせ先 常務取締役 石 橋 正 剛
 T E L 03-5456-2626
 当 社 親 会 社 G M O イ ン タ ー ネ ッ ト グ ル ー プ 株 式 会 社
 代 表 者 代 表 取 締 役 グ ル ー プ 代 表
 熊 谷 正 寿
 (コード番号 9449 東証プライム)

個別決算における特別損失の計上及び個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2022年12月期の個別業績につきまして、特別損失の計上及び前期実績との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

2023年1月16日開示の「通期業績予想、配当予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ」に関連して、個別決算において、「ポイントタウン byGMO」のソフトウェア資産について、約39百万円の減損損失を計上しました。

当社が運営するメディア事業は、WEB サービスやスマートフォンアプリの BtoC サービスを無料で提供し、その顧客接点を基に広告によって収益を得ております。同事業の一つである「ポイントタウン byGMO」では、「GMO リピータス」とのシステム統合による運営の効率化、収益性の向上を図るため、2021年4月より基盤システムのリプレースを行って運用して参りました。

システム統合効果は出たものの、開発当初の業績計画に対しての遅れから、基盤システム及びその他ソフトウェアについて再評価を行った結果、減損処理の判断に至りました。

2. 2022年12月期通期個別業績と前期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益
前期実績(A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
2021年12月期	6,090	174	191	138	80.82
当期実績(B)					
2022年12月期	4,811	289	207	83	48.66
増減額(B)-(A)	△1,279	114	16	△54	△32.15
増減率(%)	△21.0	65.9	8.5	△39.7	△39.7

3. 差異の理由

当期においては、投資育成事業である「コエテコ byGMO」の社会人向け領域のアフィリエイト広告収益が予想を大きく上回り、また、メディア事業におけるアドネットワーク広告収益も順調に推移いたしました。その結果、営業利益は289百万円（前年同期比65.9%増）と前年を大きく上回る結果となりました。

経常利益につきましては、子会社に対する貸付金に係る貸倒引当金、約86百万円を計上したことなどにより207百万円（前年同期比8.5%増）となりました。

また、当期純利益につきましては、上記記載の減損損失の計上などにより83百万円（前年同期比39.7%減）となりました。

なお、当事業年度の期首より、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号2020年3月31日）等を適用しております。また、収益認識に関する会計基準等の適用については、収益認識に関する会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従い、前事業年度におきましては、新たな会計方針を遡及適用しておりません。これに伴い、売上高は、4,811百万円（前年同期比21.0%減）となりました。

以上